

公益社団法人 読書推進運動協議会

2024年度 事業報告書・決算報告書 2025年度 事業計画書・予算書

1・趣意書	P. 3
2・2024年度 事業報告書	P. 4 ～ P. 14
3・2024年度 決算報告書	P. 15 ～ P. 24
① 貸借対照表	P. 15
② 正味財産増減計算書	P. 16 ・ P. 17
③ 正味財産増減計算書内訳表	P. 18 ・ P. 19
④ 財務諸表に対する注記	P. 20 ・ P. 21
⑤ 附属明細書	P. 22
⑥ 財産目録	P. 23
⑦ 監査報告書	P. 24
4・2024年度 予算決算対比	P. 25
5・2025年度 事業計画書	P. 26 ～ P. 29
6・2025年度 収支予算書	P. 30
7・会員名簿	P. 31 ・ P. 32

公益社団法人 読書推進運動協議会 趣意書

読書推進運動協議会は、読書活動の推進と、出版物の普及により、わが国文化の発展と向上に資することを目的として、1947年（昭和22年）秋を第1回とする「読書週間」の主催団体であった読書週間実行委員会を発展的に解消して、出版界および読書界の代表的7団体により、1959年（昭和34年）11月10日任意団体として結成、発足しました。

以来、国民的行事として定着してきた、秋の「読書週間」、春の「こどもの読書週間」の2大行事を主催すると同時に、「若い人に贈る読書のすすめ」「敬老の日読書のすすめ」「野間読書推進賞」など、年間を通じて国民一般に読書と愛書の意欲を昂揚し、あわせて出版についての理解と関心を深めるために、各種の事業ならびに運動を計画し、その中核となって活発なる活動をつづけ、今日に至っています。

現在の読書推進運動協議会は、組織としては出版界ならびに読書界の代表的団体、すなわち、一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本雑誌協会、一般社団法人 教科書協会、一般社団法人 日本出版取次協会、日本書店商業組合連合会、公益社団法人 日本図書館協会、公益社団法人 全国学校図書館協議会の7つの団体のほか、出版および読書に関連する諸団体ならびに会員社によって構成され、強力なる支援のもとに発展をつづけています。さらに、連携組織としての各地域の読書推進運動協議会も、40の道府県に設立され、活動をしています。

このように組織体としての基盤も確立し、1969年（昭和44年）秋には文部省（現在の文部科学省）より社団法人の認可を、2013年（平成25年）4月には内閣府より公益社団法人の認定を受けました。責任ある公共団体としての覚悟を新たにして、本来の目的達成のために、いっそう強力なる活動の展開を期してまいります。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32 出版クラブビル 6 階

公益社団法人 読書推進運動協議会

電話 (03) 5244-5270 FAX (03) 5244-5271

2024年度 事業報告書

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

事業 総括

読書推進運動協議会は、永年にわたる活動の公益性が高く評価され、2013年4月1日に公益社団法人へと移行しました。

2024年度には読書推進にかかわる催事などが各地で活発に開催されました。関連諸団体および関係者各位のご協力により、①第66回こどもの読書週間 ②2024 敬老の日読書のすすめ ③第78回読書週間 ④2025 若い人に贈る読書のすすめ ⑤第54回野間読書推進賞 ⑥機関紙『読書推進運動』の毎月発行（別冊・年2回）の各事業 ⑦「子どもの読書推進会議」の事務局担当 ⑧伊藤忠記念財団の「子ども文庫助成事業」の募集および第一次審査業務の受託 ⑨行政機関を含めた各種団体の読書推進活動に関する支援と後援を行うことができました。

2024・第66回 こどもの読書週間



期 間	4月23日から5月12日まで(20日間)
主 催	公益社団法人 読書推進運動協議会
後 援	文部科学省、日本新聞協会、NHK、日本民間放送連盟、 日本PTA全国協議会、全国市町村教育委員会連合会
標 語	ひらいてワクワク めくってドキドキ (中央社・春野双葉さん)
ポスター	絵：ザ・キャビンカンパニーさん

○道府県読書推進運動協議会、公共図書館、上記後援団体のほか、出版、新聞、放送の主要機関に「こどもの読書週間」開催の趣旨書とマークと協力依頼書を送付、協力を要請

○標語の決定と、ポスターの製作・配布。B3判4色刷りポスター4万9000枚を製作し、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、小・中・高校、書店、出版社、新聞社、放送局、文化団体などに配布、掲出を要請

○道府県読書推進運動協議会に、「こどもの読書週間」行事補助金、各2万円を贈呈

- ポスター配布先**
- 道府県読書推進運動協議会・公共図書館 7500枚
 - 全国小・中・高校 3万枚
 - 取次各社 5730枚
 - 特定の機関 2970枚
 - 読書推進運動協議会事務局(会員社を含む) 2800枚

道府県の各読書推進運動協議会が実施した行事

公益社団法人読書推進運動協議会の呼びかけによって、全国各地で多彩な行事が実施された。
その行事報告は機関紙『読書推進運動』2024年10月刊・第683別冊付録に収録

●道府県別各読書推進運動協議会報告の行事主催者数(読書推進運動協議会編)

北海道	156	青森県	19	岩手県	51	宮城県	39	秋田県	47
山形県	24	福島県	38	茨城県	53	栃木県	45	群馬県	32
埼玉県	109	千葉県	82	新潟県	46	富山県	34	石川県	16
福井県	24	山梨県	45	長野県	64	岐阜県	49	静岡県	88
滋賀県	37	京都府	51	兵庫県	91	和歌山県	23	鳥取県	30
島根県	33	岡山県	57	広島県	73	徳島県	26	香川県	28
愛媛県	37	高知県	17	福岡県	95	佐賀県	26	長崎県	42
熊本県	34	大分県	28	宮崎県	39	鹿児島県	89	沖縄県	27
									合 計 1944

2024・第78回 読書週間



期 間	10月27日から11月9日まで (文化の日を中心とした14日間)
主 催	公益社団法人 読書推進運動協議会
後 援	文部科学省
標 語	この一行に 逢いにきた (講談社・中山実穂さん)
ポスター	イラスト＝熊 梨江さん デザイン＝間中幸子さん(クウ)

- 道府県読書推進運動協議会、公共図書館をはじめ、出版、新聞、放送の主要機関に「読書週間」開催の趣旨書、マークならびに協力依頼書を送付、協力を依頼
- 標語の決定と、ポスターの製作・配布。B3判4色刷りポスター5万3000枚を製作し、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、小・中・高校、書店、出版社、新聞社、放送局、文化団体などに配布、掲出を依頼
- 日本雑誌協会の協力を得て、同協会の会員社に対し、発行の雑誌への「読書週間」告知広告掲載を依頼。積極的な取り組みを要請。17社68誌に掲載
- 道府県読書推進運動協議会から各1件の推薦により、「全国優良読書グループ表彰」を行い、34団体に賞状・副賞(2万円の図書カード)を贈呈
- 道府県読書推進運動協議会に「読書週間」行事補助金、各2万円を贈呈

- ポスター配布先**
- 道府県読書推進運動協議会、公共図書館 1万200枚
 - 全国小・中・高校 3万300枚
 - 取次各社 5730枚
 - 特定の機関 4000枚
 - 読書推進運動協議会事務局(会員社を含む) 2770枚

道府県の各読書推進運動協議会が実施した行事

公益社団法人読書推進運動協議会の呼びかけによって、全国各地で多彩な行事が実施された。
その行事報告は機関紙『読書推進運動』2025年4月刊・第689号別冊付録に収録

●道府県別各読書推進運動協議会報告の行事主催者数（読書推進運動協議会編）

北海道	178	青森県	20	岩手県	53	宮城県	38	秋田県	57
山形県	21	福島県	43	茨城県	56	栃木県	42	群馬県	37
埼玉県	77	千葉県	75	新潟県	49	富山県	35	石川県	26
福井県	31	山梨県	41	長野県	41	岐阜県	51	静岡県	98
滋賀県	38	京都府	46	兵庫県	77	和歌山県	27	鳥取県	27
島根県	39	岡山県	60	広島県	87	徳島県	27	香川県	31
愛媛県	36	高知県	16	福岡県	112	佐賀県	30	長崎県	42
熊本県	38	大分県	29	宮崎県	40	鹿児島県	100	沖縄県	21
									合 計 1992

●第 57 回 全国優良読書グループ表彰団体

グループ名	所在地	代表者名
よみきかせの会☆星の子	北海道白糠郡白糠町	鍛 冶 恵 子
サークルのいちご	青森尾県八戸市	下 坪 利 都 子
おはなしグループマザーリーフ	岩手県一関市	千 葉 典 子
仙台手をつなぐ文庫の会	宮城県仙台市	田 澤 敦 子
鹿角民話の会「どっとはらえ」	秋田県鹿角市	北 村 正 人
読み聞かせボランティア あゆみらい	福島県岩瀬郡鏡石町	横 田 京 子
読み聞かせボランティア ダンボの会	栃木県芳賀郡市貝町	北 井 晴 美
やまばと読書会	埼玉県比企郡鳩山町	柿 木 頼 子
えんどうまめ	千葉県八街市	小 河 志 の ぶ
新潟かみしばいクラブ	新潟県新潟市	石 倉 恵 子
サンワクト	富山県中新川郡上市町	布 沢 桂 子
文庫おひさまはらっぱ	石川県金沢市	飯 森 博 子
敦友クラブ	福井県敦賀市	室 敬 士
むかわ図書館桜さくらの会	山梨県北杜市	小 池 まき子
高甫読書会	長野県須坂市	渡 辺 きみ江
七色くれよん	岐阜県本巣市	横 山 朱 實
りぼんクラブ	静岡県三島市	杉 浦 美 和
おはなしボランティア まめっちょ	滋賀県長浜市	森 治 美
京都語り部の会	京都府京都市	大 西 ま さ 子
岩出図書館ボランティア 布絵本グループ	和歌山県岩出市	中 村 文 子
米子おはなしかご	鳥取県米子市	伊 澤 和 恵
わくわく沢っ子読書ボランティア	島根県仁多郡奥出雲町	景 山 雅 美
おはなしボランティア 積み木の会	岡山県岡山市	竹 中 美 子
吉舎おはなしの会 りんく	広島県三次市	福 永 三 和 子
高原小学校親子読書会	徳島県名西郡石井町	川 真 田 心
絵本の小部屋	高知県高岡郡檜原町	長 田 加 苗
地域文庫	福岡県那珂川市	高 柳 洋 子
読み聞かせボランティアやよい会	佐賀県杵島郡白石町	中 溝 茂 樹
ゆりの会	長崎県長崎市	濱 崎 恵 子
ひよっこの会	熊本県天草市	仁 田 直 美
図書館ボランティア おはなしあのね	大分県宇佐市	工 藤 貴 子
読み聞かせボランティア くれよん	宮崎県東臼杵郡門川町	松 井 里 恵 子
伊敷台小学校 朝読ボランティア「いちょう」	鹿児島県鹿児島市	久米村沙夜香
いとまん 読み聞かせの会 日々草	沖縄県糸満市	大 城 む つ み

第54回 野間読書推進賞

●受賞者

《団体の部》 ○デイジー岩手(岩手県盛岡市)

《個人の部》 ○勝冶 桑さん(鹿児島県大島郡龍郷町)

《奨励賞》 ○明德館ボランティアの会(秋田県秋田市)

●賞 賞状および賞牌

●副賞 金30万円(団体の部)、金20万円(個人の部)、金5万円(奨励賞)

決定までの経過と贈呈式

- 2024年5月15日 都道府県教育委員会委員長および教育長、都道府県中央図書館および読書推進運動協議会のほか、全国市町村教育委員会連合会、日本PTA 全国協議会、日本新聞協会、NHK、日本民間放送連盟などに候補者推薦を依頼
- 7月31日 候補者推薦締切(推薦数 15団体、2個人)
- 8月26日 野間読書推進賞事業委員会による選考準備委員会を開催。各候補者への評価、その理由などについて討議し、10団体2個人を選出。これについてさらに実情調査などの結果をまとめ、選考委員会に提出
- 9月13日 選考委員会を開催。慎重な審査の結果、1団体1個人の野間読書推進賞、1団体の野間読書推進賞奨励賞を決定
- 11月7日 東京・千代田区の出版クラブビルにおいて贈呈式および祝賀会を開催

- 選考委員
- | | |
|-------|--------------------------------|
| 秋本 敏 | 公益社団法人 日本図書館協会 図書紹介事業委員会 委員長 |
| 黒木 義博 | 公益社団法人 全国学校図書館協議会 読書活動プロジェクト担当 |
| 野上 暁 | 児童文学・文化研究家 |
| | 一般社団法人 日本国際児童図書評議会 副会長 |

野間読書推進賞について

この賞は、地域や職域などにおいて、永年にわたって読書の普及に力を尽くし、読書推進運動に貢献された団体または個人を顕彰するためのもので、1969年に、講談社社長・故野間省一氏より当協議会の社団法人設立を機に基本財産として金1000万円、1979年に講談社より創業70周年を記念して金1000万円、さらに1987年、2022年に各金2000万円の寄付を受け、その基金を中心に運営しているもの。なお、1985年(第15回)より「読書推進賞」から「野間読書推進賞」と名称があらためられた。

2024 敬老の日読書のすすめ



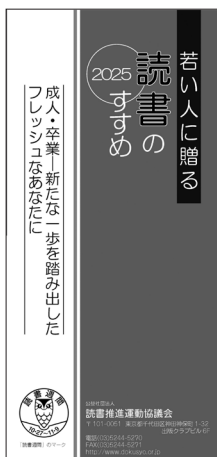
期 間 敬老の日を中心に

主 催 公益社団法人 読書推進運動協議会

- 「敬老の日(中・高年層)にすすめる本」の推薦図書24点を掲載したリーフレットを製作し、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、書店などに送付。読者に配布
- 推薦図書は、道府県の読書推進運動協議会から3点ずつ推薦していただき、その推薦図書をもとに、事業委員会で決定
- 今回は、40の読書推進運動協議会から83点の図書の推薦
- リーフレット(A4判3折・2色×2色) 製作部数13万4500部

- リーフレット配布先**
- 道府県読書推進運動協議会・公共図書館 7万3000部
 - 取次会社 5万1500部
 - 特定の機関 5450部
 - 読書推進運動協議会事務局(会員社を含む) 4550部

2025 若い人に贈る読書のすすめ



期 間 2025年1月から3月

主 催 公益社団法人 読書推進運動協議会

- 「成人・卒業—新たな一步を踏み出したフレッシュなあなたにすすめる本」の推薦図書24点掲載のリーフレットを、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、書店などに送付。読者に配布
- 推薦図書は、道府県の読書推進運動協議会から3点ずつ推薦していただき、その推薦図書をもとに、事業委員会で決定
- 今回は、40の読書推進運動協議会から83点の図書の推薦
- リーフレット(A4判3折・2色×2色) 製作部数18万5000部

- リーフレット配布先**
- 道府県読書推進運動協議会・公共図書館 8万6500部
 - 取次会社 4万4750部
 - 特定の機関 3万部
 - 読書推進運動協議会事務局(会員社を含む) 2万3750部

『2023年度 全国読書グループ総覧』

- 「全国読書グループ調査」（5年に一度実施）を2023年度に行い、その報告書となる『2023年度 全国読書グループ総覧』を、2025年3月31付で発行した。
- 「2023年度 全国読書グループ調査」について
 - ・2022年10月6日 全国公共図書館協議会（事務局＝東京都立中央図書館内）を訪問し、2023年度調査への協力を依頼
 - ・2023年5月11日 全国公共図書館協議会へ文書にて正式に協力依頼、7月6日の同会総会にて調査協力が承認される
 - ・7月31日 各道府県読書推進運動協議会および都道府県立図書館へ調査票データの送付方式（紙・データ）の希望を調査。
 - ・9月25日 全国公共図書館協議会の協力依頼文書とともに、各道府県読書推進運動協議会および都道府県立図書館へ調査要領・調査票を送付、市町村への配布を依頼する。
 - ・12月4日 調査回答締切日。その後に追加でいただいた回答も含め、集計作業を進めた。
回答図書館・類縁機関（公民館図書室など）数は1960。報告された読書グループの数は、11,652となった。
- 発行後、2025年4月～5月に、公共図書館（各都道府県立図書館の希望数）、関係団体、図書館学・司書課程を有する大学へ送付する。

機関紙の発行

- 機関紙『読書推進運動』(B5判)を月1回、年12回発行(第677号～第688号)
- 基本編成は8ページ(第685号は16ページ)
- 別冊付録を年2回(第677号・68ページ、第683号・56ページ)発行し、「読書週間」「こどもの読書週間」の全国からの行事報告を掲載

以下、各号の執筆者(①巻頭、②本文)と内容を紹介

- 第677号＝①松本 猛さん いわさきちひろ没後50年を考える
(「こどもの読書週間」によせて)
- ☆〈別冊付録〉「2023・第77回 読書週間行事報告」
- 第678号＝①秋本 敏理事 学ぶ姿勢が継続の力
(野間読書推進賞へのご推薦を！)
- 第679号＝①上保佳穂さん すべての子どもの未来を拓く
(多様な子どもたちの読書機会の確保)
- 第680号＝公益社団法人 読書推進運動協議会・2024年度定時総会報告
- 第681号＝①工藤早春さん 漫画『サザエさん』が持つ「普遍性」と「時代性」
(「敬老の日読書のすすめ」によせて)
- 第682号＝①菊池壮一さん 図書館・書店でリアルな人と本の交流を
(「読書週間」によせて)
- 第683号＝①渡部正嗣理事 「きっかけ」が大切
(「読書週間」によせて)
- ☆〈別冊付録〉「2024・第66回 こどもの読書週間行事報告」
- 第684号＝①荻田泰永さん 「主体的に」自分の頭で考えよう
(「若い人に贈る読書のすすめ」によせて)
- ②杉山和芳さん 学校図書館を社会にひらく～学校図書館の充実を目指して～
(「東京・学校図書館スタンプラリー」の紹介)
- 第685号＝第54回 野間読書推進賞特集
- 第686号＝①奥村景二副会長 追い風を受け、新たな読書推進元年に
(年頭所感)
- 第687号＝①池辺昌和さん これまでも、これから、すべての子どもたちに読書の喜びを
(伊藤忠記念財団 設立50周年)
- 第688号＝①島 弘さん 公共図書館の充実は子どもの読書環境整備の第一歩
(「こどもの読書週間」によせて)

子どもの読書推進会議

(事務局)

代表・野間省伸。公益社団法人 読書推進運動協議会、一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本雑誌協会、日本児童図書出版協会、一般社団法人 日本出版取次協会、日本書店商業組合連合会、一般財団法人 出版文化産業振興財団 (JPIC)、公益社団法人 日本図書館協会、公益社団法人 全国学校図書館協議会、一般社団法人 日本国際児童図書評議会 (JBBY)、一般社団法人 日本児童文学者協会、一般社団法人 日本児童文芸家協会、一般社団法人 日本児童出版美術家連盟の基本13団体から運営委員を募り総会を構成。事務局を読書推進運動協議会におく。主な事業は以下のとおり。

〈主催〉

○「上野の森 親子ブックフェスタ2024」

5月4日～5日に上野恩賜公園(東京都台東区)で開催した。謝恩価格で児童書を販売する「子どもブックフェスティバル」には65の出展者が約4万2700冊の本を出品。レジではキャッシュレス決済のみとするなど感染症対策を徹底した。著者サイン会、おはなし会など関連イベントも多く2日間で約28,500人の来場者があり、来場者、売上とも2023年を上回った。

〈後援〉

- 「絵本ワールドinさいたま」6月16日 十文字学園女子大学(埼玉県新座市)
- 「絵本ワールドinとくしま」6月22日・23日 交流防災拠点施設アエルワ(徳島県阿波市)
- 「絵本ワールドinふくしま」7月6日 須賀川市民交流センターtette(福島県須賀川市)
- 「絵本ワールドinひょうご」10月5日・6日 あかし市民広場(兵庫県明石市)
- 「絵本ワールドin紀尾井町」10月12日・13日 城西国際大学紀尾井町キャンパス(東京都千代田区)
- 「絵本ワールドinわかやま」11月9日・10日 地域交流センターALEC(和歌山県有田川町)
- 「絵本ワールドinとうがね」11月9日・10日 城西国際大学東金キャンパス(千葉県東金市)
- 「絵本ワールドinまちだ」12月1日 東京家政学院大学(東京都町田市)

受託事業、共催、後援および協賛事業

〈受託事業〉

本年度も、公益財団法人 伊藤忠記念財団の実施する2024年度「子ども文庫助成事業」の募集および第一次審査業務を受託した。全国の関係機関に募集要項の配布を依頼、寄せられた申請書類を調査・整理のうえ、参考意見を付して財団へ提出。応募総数は162件、伊藤忠記念財団は最終審査の結果、117団体への助成を決定した。

〈共催団体、実行委員会への参加〉

- 「第57回 造本装幀コンクール」 主催：一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本印刷産業連合会
審査委員として参加。読書推進運動協議会賞提供
- 「第29回 日本絵本賞」 主催：公益社団法人 全国学校図書館協議会
最終選考会に参加
- 「学校図書館整備推進会議」……運営委員会に参加
代表・設楽敬一、議長・竹下晴信。公益社団法人 読書推進運動協議会、公益社団法人 全国学校図書館協議会、日本児童図書出版協会、市民団体など28団体
- 文部科学省より委嘱を受け「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」事業審査
- 文部科学省より委嘱を受け「子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人） 文部科学大臣表彰」事前審査
- 文部科学省より委嘱を受け「読書活動推進事業」審査
- 「第28回 図書館を使った調べる学習コンクール」 主催：公益財団法人 図書館振興財団
審査委員として参加

〈後援など〉

- 「2024年度 アジアの図書館サポーター」 主催：公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会
2024年1月1日～12月31日
- 「2024年度 絵本を届ける運動」 主催：公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会
2024年1月1日～12月31日
- 「春の読者還元祭2024」 主催：日本書店商業組合連合会 4月22日～5月13日
- 「第57回 造本装幀コンクール」 主催：一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本印刷産業連合会 応募締め切り4月30日
- 「上野の森 親子ブックフェスタ2024」 主催：上野の森 親子ブックフェスタ運営委員会（日本児童図書出版協会・一般財団法人 出版文化産業振興財団・子どもの読書推進会議）
開催日：5月4日～5日

- 「第16回 矢祭もったいない図書館 手づくり絵本コンクール」 主催：矢祭町
募集期間：7月1日～9月20日
- 「第34回 全国読書作文コンクール」 主催：公益社団法人 全国学習塾協会
募集期間：4月1日～10月31日
- 「第24回 家の光読書エッセイ」 主催：一般社団法人 家の光協会
募集期間：7月1日～11月8日
- 「マンガ感想文コンクール2024」 主催：一般社団法人 出版文化産業振興財団
実施期間：7月1日～9月17日
- 「第21回 家の光読書ボランティア養成講座」 主催：一般社団法人 家の光協会
実施時期：7月1日～7月16日
- 「第18回 家の光読書ボランティアスキルアップ講座」 主催：一般社団法人 家の光協会
実施時期：7月8日～7月22日
- 「2024こどもの本ブックフェア」 主催：株式会社トーハン
開催期間：7月19日～8月6日
- 「第11回 東京・学校図書館スタンプラリー」 主催：東京・学校図書館スタンプラリー実行委員会
開催期間：7月20日～8月31日
- 「第56回 日本子どもの本研究会全国大会」 主催：一般社団法人 日本子どもの本研究会
開催日：7月27日・28日
- 「JPIC読書アドバイザー養成講座」 主催：一般財団法人 出版文化産業振興財団
実施期間(第31期)8月31日～3月30日
- 「第28回 図書館を使った調べる学習コンクール」 主催：公益財団法人 図書館振興財団
募集期間：9月9日～10月7日
- 「秋の読者還元祭2024」 主催：日本書店商業組合連合会
応募期間：10月25日～11月25日
- 「2024年 本と遊ぼうこどもワールド」 主催：日本出版販売株式会社
開催時期：12月7日～17日(東京) 12月20日～22日(広島)
- 「第6回 子どもと読書活動推進に関するシンポジウム」 主催：絵本図書館ネットワーク
開催日12月15日(ほか同ネットワーク11事業後援)
- 「伊藤忠記念財団50周年企画展示 未来につなぐ子どもの読書」
主催：公益財団法人 伊藤忠記念財団
開催期間：2025年2月5日～3月2日

2024年度 決算報告書

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

貸 借 対 照 表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,877,218	3,213,946	1,663,272
未収金	28,637	1,028,512	△ 999,875
前払金	322,289	322,289	0
貯蔵品	190,000	150,000	40,000
流動資産合計	5,418,144	4,714,747	703,397
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
野間読書推進賞基金	17,000,000	25,000,000	△ 8,000,000
グループ総覧発行積立金	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	21,000,000	29,000,000	△ 8,000,000
(2) その他固定資産			
敷金	2,305,600	2,305,600	0
その他固定資産合計	2,305,600	2,305,600	0
固定資産合計	23,305,600	31,305,600	△ 8,000,000
資産合計	28,723,744	36,020,347	△ 7,296,603
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,523,315	2,151,748	△ 628,433
預り金	0	141,564	△ 141,564
賞与引当金	695,333	693,333	2,000
流動負債合計	2,218,648	2,986,645	△ 767,997
2. 固定負債			
退職給付引当金	15,874,000	15,130,000	744,000
固定負債合計	15,874,000	15,130,000	744,000
負債合計	18,092,648	18,116,645	△ 23,997
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	12,000,000	17,000,000	△ 5,000,000
指定正味財産合計	12,000,000	17,000,000	△ 5,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,000,000)	(17,000,000)	(△ 5,000,000)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	△ 1,368,904	903,702	△ 2,272,606
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(9,000,000)	(12,000,000)	(△ 3,000,000)
正味財産合計	10,631,096	17,903,702	△ 7,272,606
負債及び正味財産合計	28,723,744	36,020,347	△ 7,296,603

正味財産増減計算書

2024年4月1日から 2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益	2,796	1,160	1,636
特定資産受取利息	645	220	425
特定資産受取利息振替額	2,151	940	1,211
会費収入	27,303,000	27,629,000	△ 326,000
一般会員会費収入	3,928,000	4,034,000	△ 106,000
特別会員会費収入	23,375,000	23,595,000	△ 220,000
受託事業収入	1,245,270	1,292,460	△ 47,190
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	700,000	0
伊藤忠記念財団受託事業収入	545,270	592,460	△ 47,190
受取寄付金	6,726,500	4,296,500	2,430,000
受取寄付金	1,726,500	1,296,500	430,000
受取寄付金振替額	5,000,000	3,000,000	2,000,000
雑収益	227,514	1,192,463	△ 964,949
受取利息	6,027	84	5,943
雑収益	221,487	1,192,379	△ 970,892
経常収益計	35,505,080	34,411,583	1,093,497
(2)経常費用			
事業費	34,262,433	35,434,747	△ 1,172,314
給料手当	9,625,230	9,594,630	30,600
法定福利費	1,892,544	1,902,061	△ 9,517
賞与	1,183,767	1,180,367	3,400
賞与引当金繰入	591,033	589,333	1,700
退職給付費用	632,400	797,300	△ 164,900
福利厚生費	60,200	55,624	4,576
事務所費	4,850,536	4,921,672	△ 71,136
印刷費	6,043,921	6,265,666	△ 221,745
通信運搬費	3,098,852	3,305,036	△ 206,184
旅費交通費	207,444	335,967	△ 128,523
会議費	96,195	128,711	△ 32,516
広告宣伝費	660,000	671,000	△ 11,000
褒賞費	2,194,828	2,295,075	△ 100,247
支払補助金	1,480,000	1,480,000	0
贈呈図書費	40,000	0	40,000
支払原稿料	100,000	585,019	△ 485,019
諸謝金	80,000	80,000	0
支払手数料	25,600	31,695	△ 6,095
消耗品費	127,209	171,132	△ 43,923
リース料	464,124	254,760	209,364
サーバー使用料	234,696	234,696	0
新聞購読料	138,204	130,030	8,174
講演・研修会参加費	0	6,200	△ 6,200
雑費	435,650	418,773	16,877

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	3,515,253	3,500,758	14,495
給料手当	1,698,570	1,693,170	5,400
法定福利費	333,978	335,658	△ 1,680
賞与	208,900	208,300	600
賞与引当金繰入	104,300	104,000	300
退職給付費用	111,600	140,700	△ 29,100
福利厚生費	10,623	9,816	807
支払手数料	965	965	0
事務所費	855,976	868,529	△ 12,553
会議費	189,541	138,820	50,721
租税公課	800	800	0
経常費用計	37,777,686	38,935,505	△ 1,157,819
当期経常増減額	△ 2,272,606	△ 4,523,922	2,251,316
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,272,606	△ 4,523,922	2,251,316
一般正味財産期首残高	903,702	5,427,624	△ 4,523,922
一般正味財産期末残高	△ 1,368,904	903,702	△ 2,272,606
II 指定正味財産増減の部			
特定資産運用益	2,151	940	1,211
一般正味財産への振替額	△ 5,002,151	△ 3,000,940	△ 2,001,211
当期指定正味財産増減額	△ 5,000,000	△ 3,000,000	△ 2,000,000
指定正味財産期首残高	17,000,000	20,000,000	△ 3,000,000
指定正味財産期末残高	12,000,000	17,000,000	△ 5,000,000
III 正味財産期末残高	10,631,096	17,903,702	△ 7,272,606

正味財産増減計算書内訳表

2024年4月1日から 2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1 事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1)経常収益					
特定資産運用益	2,764	2,764	32		2,796
特定資産受取利息	613	613	32		645
特定資産受取利息振替額	2,151	2,151	0		2,151
会費収入	23,207,550	23,207,550	4,095,450		27,303,000
一般会員会費収入	3,338,800	3,338,800	589,200		3,928,000
特別会員会費収入	19,868,750	19,868,750	3,506,250		23,375,000
受託事業収入	1,245,270	1,245,270	0		1,245,270
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	700,000	0		700,000
伊藤忠記念財団受託事業収入	545,270	545,270	0		545,270
受取寄付金	6,726,500	6,726,500	0		6,726,500
受取寄付金	1,726,500	1,726,500	0		1,726,500
受取寄付金振替額	5,000,000	5,000,000	0		5,000,000
雑収益	226,309	226,309	1,205		227,514
受取利息	4,822	4,822	1,205		6,027
雑収益	221,487	221,487	0		221,487
経常収益計	31,408,393	31,408,393	4,096,687		35,505,080
(2)経常費用					
事業費	34,262,433	34,262,433			34,262,433
給料手当	9,625,230	9,625,230			9,625,230
法定福利費	1,892,544	1,892,544			1,892,544
賞与	1,183,767	1,183,767			1,183,767
賞与引当金繰入	591,033	591,033			591,033
退職給付費用	632,400	632,400			632,400
福利厚生費	60,200	60,200			60,200
事務所費	4,850,536	4,850,536			4,850,536
印刷費	6,043,921	6,043,921			6,043,921
通信運搬費	3,098,852	3,098,852			3,098,852
旅費交通費	207,444	207,444			207,444
会議費	96,195	96,195			96,195
広告宣伝費	660,000	660,000			660,000
褒賞費	2,194,828	2,194,828			2,194,828
支払補助金	1,480,000	1,480,000			1,480,000
贈呈図書費	40,000	40,000			40,000
支払原稿料	100,000	100,000			100,000
諸謝金	80,000	80,000			80,000
支払手数料	25,600	25,600			25,600
消耗品費	127,209	127,209			127,209
リース料	464,124	464,124			464,124
サーバー使用料	234,696	234,696			234,696
新聞購読料	138,204	138,204			138,204
雑費	435,650	435,650			435,650

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1 事業	小 計			
管理費			3,515,253		3,515,253
給料手当			1,698,570		1,698,570
法定福利費			333,978		333,978
賞与			208,900		208,900
賞与引当金繰入			104,300		104,300
退職給付費用			111,600		111,600
福利厚生費			10,623		10,623
支払手数料			965		965
事務所費			855,976		855,976
会議費			189,541		189,541
租税公課			800		800
貸倒損失	0	0	0		0
雑費	0	0	0		0
経常費用計	34,262,433	34,262,433	3,515,253		37,777,686
当期経常増減額	△ 2,854,040	△ 2,854,040	581,434		△ 2,272,606
2. 経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2)経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,854,040	△ 2,854,040	581,434		△ 2,272,606
一般正味財産期首残高					903,702
一般正味財産期末残高					△ 1,368,904
II 指定正味財産増減の部					
特定資産運用益	2,151	2,151			2,151
受取寄付金	0	0	0		0
一般正味財産への振替額	△ 5,002,151	△ 5,002,151			△ 5,002,151
当期指定正味財産増減額	△ 5,000,000	△ 5,000,000	0		△ 5,000,000
指定正味財産期首残高					17,000,000
指定正味財産期末残高					12,000,000
III 正味財産期末残高					10,631,096

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 「公益法人会計基準」を採用している。

(2) 引当金の計上基準

ア 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

イ 賞与引当金 前期の支給実績に基づき、当期の負担相当額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
野間読書推進賞基金	25,000,000	0	8,000,000	17,000,000
グループ総覧発行積立金	4,000,000	0		4,000,000
合 計	29,000,000	0	8,000,000	21,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
野間読書推進賞基金	17,000,000	(12,000,000)	(5,000,000)	—
グループ総覧発行積立金	4,000,000	(0)	(4,000,000)	—
合 計	21,000,000	(12,000,000)	(9,000,000)	0

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産受取利息振替額	2,151
受取寄付金振替額	5,000,000
合 計	5,002,151

5. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△ 15,874,000
----------	--------------

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	△ 744,000
--------	-----------

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、期末退職金要支給額を基礎として計算している。

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記「2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	693,333	695,333	693,333	0	695,333
退職給付引当金	15,130,000	744,000	0	0	15,874,000

財 産 目 録

2025年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		物量・場所等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	現金（手元保管） 普通預金 文化産業信用組合 本店 三井住友銀行 飯田橋支店 みずほ銀行 神田支店 三菱UFJ銀行 神楽坂支店 きらぼし銀行 神田中央支店 郵便振替口座 ゆうちょ銀行	運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として	24,383 912,723 1,051,002 80,232 1,415,710 243,127 763,762 386,279
	未収金	公益財団法人伊藤忠記念財団	送料	28,637
	前払金	一般財団法人日本出版クラブ	賃料・共益費 4月分	301,169
		その他	購読料	21,120
	貯蔵品		図書カード	190,000
流動資産合計				5,418,144
(固定資産)				
特定資産	野間読書推進賞基金	定期預金 きらぼし銀行 神田中央支店 文化産業信用組合 本店 三菱UFJ銀行 神楽坂支店	80％は公益目的保有財産として公益目的事業の財源とし、20％は管理運営の財源としている。 野間読書推進賞の財源として積み立てている。 野間読書推進賞の財源として積み立てている。	5,000,000 5,000,000 7,000,000
	グループ総覧発行積立金	定期預金 三井住友銀行 飯田橋支店	グループ総覧発行のために積み立てている。 (特定費用準備資金)	4,000,000
その他固定資産	敷金	事務所入居保証金	共用財産であり、うち80％は公益目的保有財産として公益目的事業の用に供し、20％は管理運営の用に供している。	2,305,600
固定資産合計				23,305,600
資産合計				28,723,744
(流動負債)				
	未払金		ポスター代金、発送費、デザイン料ほか	1,523,315
	賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	695,333
流動負債合計				2,218,648
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	15,874,000
固定負債合計				15,874,000
負債合計				18,092,648
正味財産				10,631,096

監 査 報 告 書

公益社団法人 読書推進運動協議会
会 長 野 間 省 伸 殿

2025 年 4 月 18 日

監 事 佐藤 潤一 

監 事 竹村 和子 

監 事 春井 宏之 

私たち監事は、公益社団法人 読書推進運動協議会の 2024 年度（2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで）の監査を実施いたしました、その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会等の会議に出席、又は、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1)事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

2024年度 予算決算対比

(単位：円)

科 目	2024年度予算				2024年度決算			
	公益目的事業会計		法人会計	合計	公益目的事業会計		法人会計	合計
	公1	合計			公1	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
特定資産運用益	300	300	100	400	2,764	2,764	32	2,796
特定資産受取利息	300	300	100	400	613	613	32	645
特定資産受取利息振替額	0	0	0	0	2,151	2,151	0	2,151
会費収入	23,514,400	23,514,400	4,149,600	27,664,000	23,207,550	23,207,550	4,095,450	27,303,000
正会員（一般会員）受取会費	3,462,900	3,462,900	611,100	4,074,000	3,338,800	3,338,800	589,200	3,928,000
正会員（特別会員）受取会費	20,051,500	20,051,500	3,538,500	23,590,000	19,868,750	19,868,750	3,506,250	23,375,000
受託事業収入	1,290,000	1,290,000	0	1,290,000	1,245,270	1,245,270	0	1,245,270
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	700,000	0	700,000	700,000	700,000	0	700,000
伊藤忠記念財団受託事業収入	590,000	590,000	0	590,000	545,270	545,270	0	545,270
受取寄付金	1,300,000	1,300,000	0	1,300,000	6,726,500	6,726,500	0	6,726,500
受取寄付金	1,300,000	1,300,000	0	1,300,000	1,726,500	1,726,500	0	1,726,500
受取寄付金振替額	0	0		0	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000
雑収益	1,200,100	1,200,100	20	1,200,120	226,309	226,309	1,205	227,514
受取利息	100	100	20	120	4,822	4,822	1,205	6,027
雑収益	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000	221,487	221,487	0	221,487
経常収益計	27,304,800	27,304,800	4,149,720	31,454,520	31,408,393	31,408,393	4,096,687	35,505,080
(2) 経常費用								
事業費	41,489,733	41,489,733		41,489,733	34,262,433	34,262,433		34,262,433
給料手当	9,630,000	9,630,000		9,630,000	9,625,230	9,625,230		9,625,230
法定福利費	1,900,000	1,900,000		1,900,000	1,892,544	1,892,544		1,892,544
賞与	1,773,100	1,773,100		1,773,100	1,183,767	1,183,767		1,183,767
賞与引当金繰入	589,333	589,333		589,333	591,033	591,033		591,033
退職給付費用	797,300	797,300		797,300	632,400	632,400		632,400
福利厚生費	0	0		0	60,200	60,200		60,200
事務所費	5,210,000	5,210,000		5,210,000	4,850,536	4,850,536		4,850,536
印刷費	10,000,000	10,000,000		10,000,000	6,043,921	6,043,921		6,043,921
通信運搬費	3,200,000	3,200,000		3,200,000	3,098,852	3,098,852		3,098,852
旅費交通費	350,000	350,000		350,000	207,444	207,444		207,444
会議費	150,000	150,000		150,000	96,195	96,195		96,195
広告宣伝費	770,000	770,000		770,000	660,000	660,000		660,000
褒賞費	3,300,000	3,300,000		3,300,000	2,194,828	2,194,828		2,194,828
支払補助金	1,480,000	1,480,000		1,480,000	1,480,000	1,480,000		1,480,000
贈呈図書費	100,000	100,000		100,000	40,000	40,000		40,000
支払原稿料	800,000	800,000		800,000	100,000	100,000		100,000
諸謝金	120,000	120,000		120,000	80,000	80,000		80,000
支払手数料	30,000	30,000		30,000	25,600	25,600		25,600
消耗品費	200,000	200,000		200,000	127,209	127,209		127,209
リース料	290,000	290,000		290,000	464,124	464,124		464,124
サーバー使用料	240,000	240,000		240,000	234,696	234,696		234,696
新聞購読料	130,000	130,000		130,000	138,204	138,204		138,204
書籍購入費	10,000	10,000		10,000	0	0		0
講演・研修会参加費	20,000	20,000		20,000	0	0		0
雑費	400,000	400,000		400,000	435,650	435,650		435,650
管理費			4,402,600	4,402,600			3,515,253	3,515,253
給料手当			1,700,000	1,700,000			1,698,570	1,698,570
法定福利費			335,000	335,000			333,978	333,978
賞与			312,900	312,900			208,900	208,900
賞与引当金繰入			104,000	104,000			104,300	104,300
退職給付費用			140,700	140,700			111,600	111,600
福利厚生費			200,000	200,000			10,623	10,623
支払手数料			10,000	10,000			965	965
事務所費			1,000,000	1,000,000			855,976	855,976
会議費			200,000	200,000			189,541	189,541
租税公課			0	0			800	800
関連法人会費			250,000	250,000			0	0
雑費			150,000	150,000			0	0
経常費用計	41,489,733	41,489,733	4,402,600	45,892,333	34,262,433	34,262,433	3,515,253	37,777,686
当期経常増減額	△ 14,184,933	△ 14,184,933	△ 252,880	△ 14,437,813	△ 2,854,040	△ 2,854,040	581,434	△ 2,272,606
当期一般正味財産増減額	△ 14,184,933	△ 14,184,933	△ 252,880	△ 14,437,813	△ 2,854,040	△ 2,854,040	581,434	△ 2,272,606

2025年度 事業計画書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

読書推進運動協議会は、読書活動の推進と出版物の普及により、わが国文化の発展と向上に資することを目的として1959年に設立されました。

現在、読書推進活動は、全国で活発に行われております。春の「こどもの読書週間」、秋の「読書週間」における行事主催者数も上昇傾向であり、読書会、読み聞かせ会、ワークショップなどバラエティあふれる活動が各地で展開されています。本を介して人と人が直接対面し価値観を共有するという、読書推進運動の基本が、デジタル全盛の時代にあらためて注目されています。

「こどもの読書週間」「読書週間」の標語は、会員社のみなさま、全国の図書館、そしてホームページで一般の方々にも呼びかけて募集しています。とくに販売会社や出版社には事業委員として深く関わっていただき、それぞれの社員の方々からたくさんの応募をいただいています。2025年春の「こどもの読書週間」の標語は「あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン！」に、秋の「読書週間」の標語は「こころとあたまの、深呼吸。」に決定しました。ここ数年は、図書館だけでなく、行政や教育現場のかたがたからポスター画像の使用について、問い合わせが増えてきました。2024年度に開設した読書推進運動協議会の「X」も効果的に活用しながら、事業の認知度をより高めていくようにいたします。

「読書週間」は、ポスターのイラストも一般から公募しており、2016年からは標語にあわせたイラストを公募し、標語と親和性の高い力作が多く寄せられています。また「こどもの読書週間」のポスターにつきましては、2023年より子どもたちに人気のある新進の絵本作家ユニット、ザ・キャビンカンパニーさんを起用し好評を得ております。

私ども読進協の事業の基盤は、永年にわたって構築してまいりました、読書推進活動に携わる現場のみなさまとの強固な絆です。読書週間事業の一環として行われている、全国の読書推進運動協議会の推薦をもとに選ばれる「全国優良読書グループ表彰」と、永年にわたって読書の普及に貢献された団体と個人を表彰する「野間読書推進賞」の顕彰事業は、関係団体や各道府県の読書推進運動協議会との緊密な協力関係のもとに推進しています。

全国の読書推進運動協議会から寄せられた推薦図書をもとに作成する、約18万部の「若い人に贈る読書のすすめ」と、約14万部の「敬老の日読書のすすめ」のリーフレットは、今年度も関係の団体を通じてお配りしていきます。学校や図書館からの問い合わせが多いのは、積極的に活用されている表れと思います。

2025年3月末に『2023年度 全国読書グループ総覧』を刊行しております。本総覧は全国の読書グループの実態を記録した、類例のない資料としての評価を頂戴しており、公共図書館および類縁機関、関係者、司書課程を有する大学などに配布して、ご活用いただきます。

機関紙『読書推進運動』は、これまでと同様に事業の紹介、関係団体・機関のニュースを中心に紙面づくりを心掛けます。「優良読書グループのあゆみ」やこれまでの野間読書推進賞受賞者の

活動など、読書推進運動の現場を積極的に紹介してまいります。

ホームページでの「読書週間」「こどもの読書週間」のしおり、ポップなどの素材データの配信も好評をいただいております。さらに魅力ある素材の提供に取り組んでいきます。前述の「X」と、不定期で実施するクラウドファンディングも、読書推進運動のさらなる認知につなげていきたいと考えています。

なお、年々ポスター、リーフレットの需要が高まる一方、昨今の物価高騰により、印刷費や郵送料など事業に要する経費も上昇してきております。読書推進事業の継続性を維持するために、デリバリー方法の見直しなども含め、経費の効率的な運用を心掛けてまいります。

現在 40 道府県にそれぞれの読書推進運動協議会があり、読書推進運動協議会のさまざまな事業を行っていくにあたり、連携を強め、多大な協力をいただいています。しかし、読書推進運動協議会のない都府県が、7つあります。こうした都府県にあらためて働きかけ、事業の活性化をはかっていきます。

2025年度 事業計画

名 称	期 間	内 容
2025 第79回 読 書 週 間	10月27日 ～ 11月9日 (14日間)	<u>キャンペーン事業</u> ・読書推進運動協議会がすすめる14日間にわたる読書普及のための最大のイベント ・標語とイラストを募集、標語選定事業委員会とイラスト選定事業委員会で決定、ポスター約5万枚を製作 ・雑誌広告を作成。日本雑誌協会を通じ、雑誌出版社に掲載協力を要請 ・道府県読進協、公共図書館、小・中・高の学校図書館、書店、会員社、マスコミなどへポスターを送付。掲出を要請 ・「文字・活字文化の日(10月27日)」「BOOK MEETS NEXT」との連携 ・全国優良読書グループ表彰の実施 ・道府県読進協へ行事補助金贈呈。行事報告を要請し、機関紙別冊に掲載
2025 第67回 こどもの読書週間	4月23日 ～ 5月12日 (20日間)	<u>キャンペーン事業</u> ・「春の読書週間」としての位置づけ、20日間を強調 ・標語を募集、標語選定事業委員会にて決定し、ポスター約5万枚を製作。道府県読進協、公共図書館、小・中・高の学校図書館、書店、会員社、マスコミなどへポスターを送付。掲出を要請 ・「子ども読書の日(4月23日)」「上野の森親子ブックフェスタ」と連携 ・道府県読進協へ行事補助金贈呈。行事報告を要請し、機関紙別冊に掲載
第55回 野間読書推進賞	贈呈式は 11月7日	<u>顕彰事業</u> ・読書推進運動に功績があった団体および個人を顕彰(2団体2個人が基本) ・贈呈式は「読書週間」期間中に開催

2025 敬老の日 読書のすすめ	敬老の日 を中心に	・高年齢者を対象とした選定図書目録のリーフレット約14万部を製作 ・道府県読進協、公共図書館、書店、会員社などへ送付
2026 若い人に贈る 読書のすすめ	1月～3月	・新成人、高校・大学の卒業生を対象とした選定図書リーフレットを約18万部を製作 ・道府県読進協、公共図書館、高校や大学の学校図書館、書店、会員社などへ送付
『2023年度全国読書 グループ総覧』	4月～5月	・5年に一度、全国の公共図書館および類縁機関を対象に行う読書グループの活動状況の調査を、全国公共図書館協議会の協力のもと、2023年度に実施 ・その結果を『2023年度全国読書グループ総覧』として2025年3月に刊行。4月～5月、全国の公共図書館および類縁機関、会員、関係者などに配布
機関紙 『読書推進運動』	毎月	・機関紙『読書推進運動』を毎月発行するほか、別冊付録を年2回発行 ・発行部数 約5500部 ・会員社、公共図書館、関係団体などに送付
公式ホームページ・ 協議会 SNS (X)	毎月2回 更新 (Xは随時)	・団体情報の発信 ・機関紙バックナンバーの掲載 ・図書館、学校、書店の展示用に、各種事業のポップ・しおりなど、新規素材のデータ配信を行う ・会員社、公共図書館、関係団体などとのコミュニケーション強化
受託、共催、後援、協賛		・「子どもの読書推進会議」の事務局を担当 ・「伊藤忠記念財団」の子ども文庫助成事業の受託 ・関連団体と読書推進事業を後援、協賛、協力

2025年度 収支予算書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

(単位：円)

科 目	2024年度予算			2025年度予算案		
	公益目的事業会計	法人会計	合計	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
特定資産運用益	300	100	400	400	100	500
特定資産受取利息	300	100	400	400	100	500
会費収入	23,514,400	4,149,600	27,664,000	23,250,900	4,103,100	27,354,000
正会員（一般会員）受取会費	3,462,900	611,100	4,074,000	3,382,150	596,850	3,979,000
正会員（特別会員）受取会費	20,051,500	3,538,500	23,590,000	19,868,750	3,506,250	23,375,000
受託事業収入	1,290,000	0	1,290,000	1,250,000	0	1,250,000
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	0	700,000	700,000	0	700,000
伊藤忠財団文庫助成収入	590,000	0	590,000	550,000	0	550,000
受取寄附金	1,300,000	0	1,300,000	1,400,000	0	1,400,000
読書週間協力費	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
会員社	300,000	0	300,000	300,000	0	300,000
クラウドファンディング	0	0	0	100,000	0	100,000
雑収益	1,200,100	20	1,200,120	200,700	20	200,720
受取利息	100	20	120	700	20	720
雑収益	1,200,000	0	1,200,000	200,000	0	200,000
経常収益計	27,304,800	4,149,720	31,454,520	26,102,000	4,103,220	30,205,220
(2) 経常費用						
事業費	41,489,733		41,489,733	36,343,600		36,343,600
給料手当	9,630,000		9,630,000	9,600,000		9,600,000
法定福利費	1,900,000		1,900,000	1,900,000		1,900,000
賞与	1,773,100		1,773,100	1,778,200		1,778,200
賞与引当金繰入	589,333		589,333	591,000		591,000
退職給付費用	797,300		797,300	802,400		802,400
事務所費	5,210,000		5,210,000	4,600,000		4,600,000
印刷費	10,000,000		10,000,000	6,300,000		6,300,000
通信運搬費	3,200,000		3,200,000	3,600,000		3,600,000
旅費交通費	350,000		350,000	100,000		100,000
会議費	150,000		150,000	100,000		100,000
広告宣伝費	770,000		770,000	660,000		660,000
褒賞費	3,300,000		3,300,000	3,000,000		3,000,000
支払補助金	1,480,000		1,480,000	1,480,000		1,480,000
贈呈図書費	100,000		100,000	150,000		150,000
支払原稿料	800,000		800,000	100,000		100,000
諸謝金	120,000		120,000	80,000		80,000
支払手数料	30,000		30,000	30,000		30,000
消耗品費	200,000		200,000	150,000		150,000
リース料	290,000		290,000	412,000		412,000
サーバー使用料	240,000		240,000	240,000		240,000
新聞購読料	130,000		130,000	140,000		140,000
書籍購入費	10,000		10,000	10,000		10,000
講演・研修会参加費	20,000		20,000	20,000		20,000
雑費	400,000		400,000	500,000		500,000
管理費		4,402,600	4,402,600		4,254,700	4,254,700
給料手当		1,700,000	1,700,000		1,700,000	1,700,000
法定福利費		335,000	335,000		335,000	335,000
賞与		312,900	312,900		313,800	313,800
賞与引当金繰入		104,000	104,000		104,300	104,300
退職給付費用		140,700	140,700		141,600	141,600
福利厚生費		200,000	200,000		200,000	200,000
事務所費		1,000,000	1,000,000		850,000	850,000
支払手数料		10,000	10,000		10,000	10,000
会議費		200,000	200,000		200,000	200,000
関連法人会費		250,000	250,000		250,000	250,000
雑費		150,000	150,000		150,000	150,000
経常費用計	41,489,733	4,402,600	45,892,333	36,343,600	4,254,700	40,598,300
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,184,933	△ 252,880	△ 14,437,813	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080
当期経常増減額	△ 14,184,933	△ 252,880	△ 14,437,813	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 14,184,933	△ 252,880	△ 14,437,813	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080

公益社団法人 読書推進運動協議会 会員名簿

2025年6月1日現在 (268)

◆特別会員 (99)

一般社団法人 日本書籍出版協会
同 日本雑誌協会
同 教科書協会
同 日本出版取次協会
公益社団法人 日本図書館協会
同 全国学校図書館協議会
日本書店商業組合連合会

一般財団法人 日本出版クラブ
一般社団法人 家の光協会
王子製紙 株式会社
学校法人 文化学園文化出版局
株式会社 秋田書店
同 朝倉書店
同 朝日広告社
同 朝日新聞社
同 岩崎書店
同 岩波書店
同 潮出版社
同 ADK マーケティング・ソリューションズ
同 NHK出版
同 オーム社
同 オリコム
同 学研ホールディングス
同 KADOKAWA
同 河出書房新社
同 きらばし銀行神田中央支店
同 暮らしの手帖社
同 KPSホールディングス
同 広済堂ネクスト
同 佼成出版社
同 講談社
同 交通新聞社
同 光文社
同 小峰書店
同 ゴルフダイジェスト社
同 産業経済新聞社
同 JTBパブリッシング
同 集英社
同 主婦と生活社
同 主婦の友社
同 小学館
同 祥伝社
同 少年画報社
同 新潮社
同 青春出版社
同 誠文堂新光社
同 世界文化ホールディングス

株式会社 大修館書店
同 ダイヤモンド社
同 中央経済社ホールディングス
同 中央公論新社
同 中央社
同 中日新聞社
同 電通
同 トーハン
同 東京ニュース通信社
同 東洋経済新報社
同 徳間書店
同 日教販
同 日経 BP
同 日本実業出版社
同 博報堂
同 PHP研究所
同 福音館書店
同 双葉社
同 文英堂
同 文藝春秋
同 ベースボール・マガジン社
同 ベネッセホールディングス
同 芳文社
同 ポプラ社
同 ほるぷ出版
同 毎日新聞社
同 マガジンハウス
同 有斐閣
同 読売新聞社
同 理論社
共同印刷 株式会社
共立出版 株式会社
協和出版販売 株式会社
国際紙パルプ商事 株式会社
新生紙パルプ商事 株式会社
全日本製本工業組合連合会
大王製紙 株式会社
大日本印刷 株式会社
TOPPANクロレ 株式会社
TOPPANホールディングス 株式会社
日本紙パルプ商事 株式会社
日本出版販売 株式会社
日本製紙 株式会社
日本図書普及 株式会社
ぴあ 株式会社
ひかりのくに 株式会社
文化産業信用組合
北越コーポレーション 株式会社
三菱王子紙販売 株式会社
楽天ブックスネットワーク株式会社

有限会社 明日香出版社
悠々会

◆一般会員 (169)

愛知県書店商業組合
青森県書店商業組合
医歯薬出版 株式会社
一般社団法人 農山漁村文化協会
茨城県書店商業組合
大口製本印刷 株式会社
大村製本 株式会社
岡山県書店商業組合
沖縄県書店商業組合
海文堂出版 株式会社
香川県書店商業組合
学事出版 株式会社
学校図書 株式会社
株式会社 あかね書房
同 あすなろ書房
同 池田書店
同 栄行社
同 大月書店
同 オレンジページ
同 音楽之友社
同 化学同人
同 学陽書房
同 風間書房
同 かんき出版
同 北大路書房
同 京都新聞社
同 銀行研修社
同 金星堂
同 近代セールス社
同 金の星社
同 金羊社
同 くもん出版
同 経済界
同 勁草書房
同 研究社
同 恒星社厚生閣
同 講談社エディトリアル
同 講談社ビーシー
同 弘文社
同 弘文堂
同 国土社
同 国宝社
同 こぐま社
同 コロナ社
同 財界研究所
同 さ・え・ら書房

株式会社	三修社	株式会社	原書房	美術書出版株式会社	芸艸堂
同	三省堂	同	評論社	兵庫県書店商業組合	
同	サンマーク出版	同	フォーネット社	福島県書店商業組合	
同	実務教育出版	同	婦人之友社	二葉製本 株式会社	
同	清水書院	同	扶桑社	北越紙販売 株式会社	
同	裳華房	同	フレーベル館	北海道書店商業組合	
同	彰国社	同	プレジデント社	牧製本印刷 株式会社	
同	晶文社	同	文溪堂	光村教育図書 株式会社	
同	昭文社	同	文眞堂	光村図書出版 株式会社	
同	照林社	同	文理	宮城県書店商業組合	
同	新興出版社啓林館	同	平凡社	有限会社 至光社	
同	新星出版社	同	報知新聞社	同 富山房	
同	新日本出版社	同	法律文化社	同 ベレ出版	
同	人文書院	同	みすず書房	同 丸善マッチ	(以上)
同	星雲社	同	三井住友銀行神田支店		
同	成文堂	同	緑書房		
同	世界思想社教学社	同	ミネルヴァ書房		
同	そうえん社	同	モーターマガジン社		
同	創元社	同	山川出版社		
同	増進堂・受験研究社	同	養賢堂		
同	第一学習社	同	養徳社		
同	第一通信社	同	吉川弘文館		
同	第三文明社	同	リイド社		
同	高橋書店（出版）	同	若林製本工場		
同	竹尾	岐阜県書店商業組合			
同	淡交社	教育出版 株式会社			
同	筑摩書房	京都府書店商業組合			
同	チャイルド本社	京橋紙業 株式会社			
同	中国新聞社東京支社	熊本県書店商業組合			
同	汐文社	慶應義塾大学出版会 株式会社			
同	電気書院	産業図書 株式会社			
同	東京創元社	滋賀県書店商業組合			
同	東京即売	静岡県書店商業組合			
同	とうこう・あい	実教出版 株式会社			
同	童心社	昇龍堂出版 株式会社			
同	東洋館出版社	書店新風会			
同	読書人	数研出版 株式会社			
同	永岡書店	鈴木出版 株式会社			
同	ナツメ社	聖パウロ女子修道会			
同	南江堂	成美堂出版 株式会社			
同	南山堂	第一出版 株式会社			
同	新潟日報社	大日本図書 株式会社			
同	二玄社	辰巳出版 株式会社			
同	西村書店（出版）	玉川大学 出版部			
同	西村書店（取次）	中央精版印刷 株式会社			
同	二宮書店	東京書籍 株式会社			
同	日本経済新聞社	東京都書店商業組合			
同	日本スポーツ企画出版社	同文館出版 株式会社			
同	日本能率協会マネジメントセンター	徳島県書店商業組合			
同	日本文芸社	鳥取県書店商業組合			
同	白水社	永井製本 株式会社			
同	白泉社	中庄 株式会社			
同	博文館新社	日本紙通商 株式会社			
同	博友社	日本事務器 株式会社			
		BL出版 株式会社			

